

平成25年度 東京藝術大学美術学部先端芸術表現科入学試験  
第一次試験「素描」問題

■ 問題

自分の手と配布されたコップと縦10cm×横10cm×高さ10cmの立方体と液体を自由に描きなさい。

なお、立方体と液体は想像して描きなさい。

■ 補足説明

用紙は縦位置で使用しなさい。

配布したコップの高さは11.5cm。

■ 試験時間 10:30～16:00

昼食時間 12:00～13:00 (昼食時間は試験を続けてもよい)

■ 配布物 問題用紙、木炭紙大画用紙 (イラストボード) 1枚、カルトン、クリップ2個、下書き用紙3枚、画びょう5個

■ 注意 使用できるのは、黒鉛筆素描に必要な用具一式。  
他の受験生に迷惑のかかる行為等を禁止する。

平成25年度 東京芸術大学美術学部先端芸術表現科  
入学者選抜試験 第一次試験問題 小論文

【問題1】

課題文を読み、著者がこの「夢」を通して何を訴えようとしているのか、簡潔に要約しなさい。

解答は問1-①の枠内に、480字以上500字以内で書きなさい。

また、この課題文を踏まえ、あなた自身の「夢」を語りなさい。

解答は問1-②の枠内に、480字以上500字以内で書きなさい。

【問題2】

あなたにとって、もっとも衝撃的であった芸術作品との出会いについて語りなさい。具体的な作品名をあげ、その概要を説明し、なぜ衝撃的だったのかその理由を論じなさい。

解答は問2-①、問2-②の枠内に、960字以上1000字以内で書きなさい。

注意

※解答はすべて縦書きで書くこと。

※課題文はウンベルト・エーコ『歴史が後ずさりするとき―熱い戦争とメディア』(リッカルド・アマテイ訳 岩波書店 2013年)からの抜粋による。P355~361

平成 25 年 東京藝術大学美術学部先端芸術表現科  
入学者選抜試験 総合実技 1 日目

試験時間：10 時～16 時 30 分

昼食時間：12 時～13 時（昼食時間に解答を続けてもよい）

作品提出：本日 16 時 30 分

問題 1 テーマの設定

配布された新聞紙の中から、あなたが気になる記事を切り取り解答用紙①の枠内に貼  
りなさい。

※複数の記事を選択してもよい。

※記事は解答用紙①の枠内に持参したのりで貼ること。

問題 2 テーマの説明

問題 1 で取り上げた記事を選んだ理由を 400 字以内で簡潔に述べなさい。

※解答用紙②に縦書きで記述すること。

問題 3 ドローイング・制作

問題 1 で取り上げた新聞記事をもとに、3-1 と 3-2 の指示に従いドローイング・制  
作をなさい。問題 1 で使用した新聞紙は使ってはいけません。

3-1 ドローイング

イラストボードに持参用具でドローイングしなさい。

3-2 制作

スチレンボード、竹ひご、スチのり、マスキングテープを使って制作しなさい。

※サイズは幅 45 cm×奥行き 45 cm×高さ 60 cm の提出台の上に収めること。

※試験終了後、自分で提出台を持って作品を移動させます。

注意事項 ※試験終了後、問題用紙を回収します。

東京芸術大学美術学部先端芸術表現科  
総合実技2日目 プレゼンテーション

○ 1分程度で自分の解答作品の説明をしてください。